

株主の皆様へ 第124期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

証券コード 4113

環 境

暮らし

化 学

田岡化学工業株式会社

株 主 の 皆 様 へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。当社グループの第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の業績の概況について、ご報告申しあげます。

さて、当期間の日本経済は、インバウンド消費やコロナ禍からのリバウンド消費、自動車輸出の回復等が景気を下支えする一方、世界的な金融引き締め、円安、資源・エネルギー価格の上昇に伴う物価高、ウクライナ情勢の長期化など複合的な要因により非常に不安定な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループの業績は、樹脂原料モノマーやワニスの出荷数量の減少により、売上高が、148億11百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて4億52百万円の減収となりました。

損益面におきましては、原料価格の低減、経費節減、効率的な生産等による原価の低減が寄与し、営業利益は5億73百万円（前年同四半期比3億24百万円増）、経常利益は6億20百万円（同3億40百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億59百万円（同2億68百万円増）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、当初予想のとおり、1株につき9円として実施させていただくこととしました。

当社を取り巻く事業環境については、エネルギー価格の高止まりに加え、スマートフォン需要の落ち込み等により当社主力事業である樹脂原料モノマーの顧客における在庫調整が長期化し、出荷数量の回復が遅れる見通しにあるなど、厳しい状況にあります。

こうした中、まずは収益の回復に向けて、既存事業の当面の収益改善策ならびに財務体質改善策を実行するべく、安全・安定操業の堅持、不要不急の資金支出の抑制、合理化・コストダウンの徹底、適正な販売価格の維持、在庫縮減等に全社をあげて取り組んでおります。また、現在取り組んでいる各種プロジェクトの着実な遂行と早期の収益化、更に研究開発への注力による新製品の早期上市、新しい領域での事業化機会の探索強化等に引き続き全社一丸となって努力してまいる所存です。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

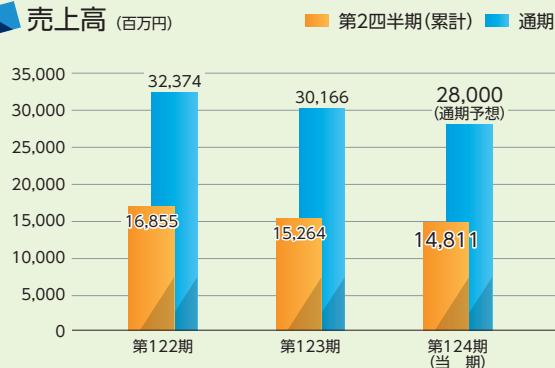


取締役社長 佐々木 康彰

2023年11月

取締役社長 佐々木 康彰

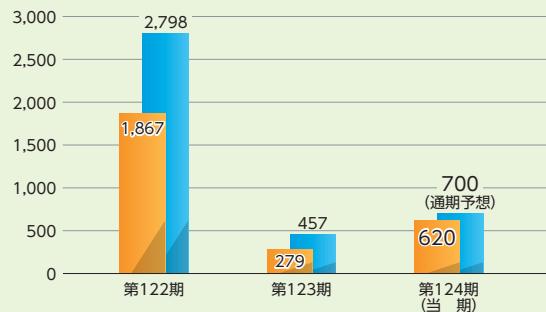
売上高 (百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益



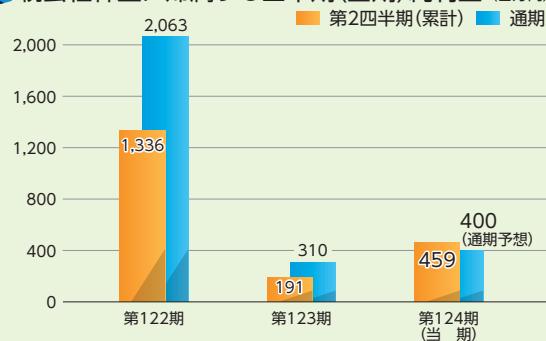
経常利益 (百万円)



総資産 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)

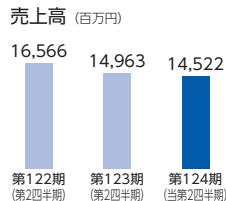


純資産 (百万円)



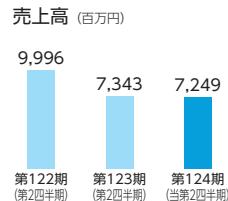
化学工業セグメント 売上高 145億22百万円

当セグメントの売上高は、145億22百万円となり、前年同四半期と比べて4億41百万円の減収となりました。



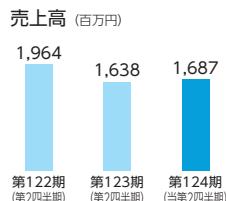
精密化学品事業部 売上高 72億49百万円 医薬中間体、農薬中間体、電子材料、樹脂原料

農薬中間体の出荷数量は増加したものの、樹脂原料の出荷数量が減少したため、売上高は72億49百万円となり、前年同四半期と比べて94百万円の減収となりました。



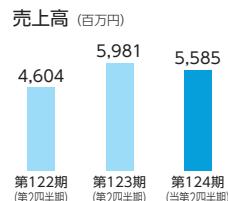
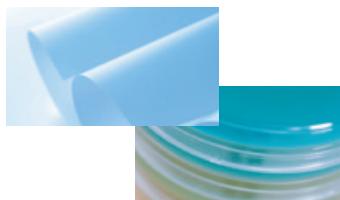
機能材事業部 売上高 16億87百万円 接着剤、ゴム薬品

接着剤の出荷数量が増加したことにより、売上高は16億87百万円となり、前年同四半期と比べて49百万円の増収となりました。



樹脂添加剤事業部 売上高 55億85百万円 紙用加工樹脂、ワニス、可塑剤、その他工業薬品

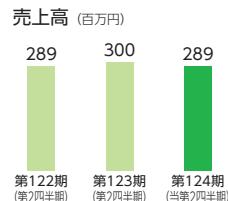
可塑剤の出荷数量の減少及びワニスの原料価格の低下に伴う販売価格の低下により、売上高は55億85百万円となり、前年同四半期と比べて3億96百万円の減収となりました。



化学分析受託事業セグメント 売上高 2億89百万円

各種環境分析、一般化学品・工業材料分析等

当セグメントの売上高は、作業環境測定は増加したものの、組成・構造解析や石綿分析などで減少したため、2億89百万円となり、前年同四半期と比べて10百万円の減収となりました。



(注) 第123期第1四半期より精密化学品部門は精密化学品事業部、機能材部門は機能材事業部となり、機能樹脂部門および化成品部門は樹脂添加剤事業部へと統合しております。第122期については、変更後の数値で比較しております。

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2023年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2023年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	16,244	15,607
固定資産	14,824	14,708
有形固定資産	13,533	13,409
無形固定資産	54	51
投資その他の資産	1,236	1,246
資産合計	31,069	30,315
(負債の部)		
流動負債	9,634	8,786
固定負債	4,864	4,590
負債合計	14,498	13,377
(純資産の部)		
株主資本	16,431	16,762
その他の包括利益累計額	139	175
純資産合計	16,570	16,938
負債・純資産合計	31,069	30,315

■ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)
売上高	15,264	14,811
売上原価	13,241	12,512
売上総利益	2,022	2,299
販売費及び一般管理費	1,772	1,726
営業利益	249	573
営業外収益	44	53
営業外費用	14	6
経常利益	279	620
特別損失	1	2
税金等調整前四半期純利益	277	618
法人税等	86	158
親会社株主に帰属する四半期純利益	191	459



ポイント解説

資産

流動資産は、前連結会計年度末と比べて6億37百万円減少し、156億7百万円となりました。これは、現金及び預金や売掛金の増加を、商品及び製品や原材料及び貯蔵品ならびに仕掛品の減少が上回ったことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて1億15百万円減少し、147億8百万円となりました。これは主として機械装置及び運搬具の増加を減価償却費の計上が上回ったことによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は303億15百万円となり、前連結会計年度末と比べて7億53百万円の減少となりました。

負債

流動負債は、買掛金は増加したものの、短期借入金やその他に含まれる未払費用が減少したことから、前連結会計年度末と比べて8億47百万円減少し、87億86百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて2億73百万円減少し、45億90百万円となりました。これは、主として長期借入金の減少によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて11億20百万円減少し、133億77百万円となりました。

純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて3億67百万円増加し、169億38百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

株式の状況

発行可能株式総数	24,000千株
発行済株式の総数	14,440千株
株主数	4,071名

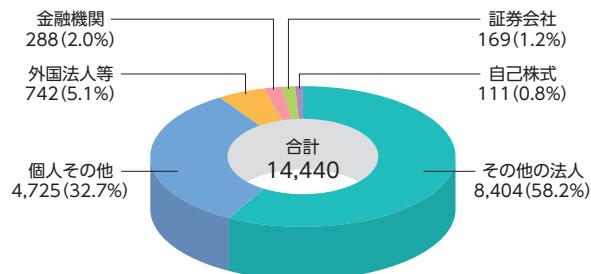
大株主

株主名	持株数	持株比率
住友化学株式会社	7,247千株	50.58%
テックス・テクノロジー株式会社	693	4.84
NORTHERN TRUST GLOBAL SERVICE SE, LUXEMBOURG RECLIENTS NON-TREATY ACCOUNT	318	2.22
田岡従業員持株会	172	1.20
増谷行紀	142	0.99
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	135	0.94
PERSHING SECURITIES LTD CLIENT SAFE CUSTODY ASSET ACCOUNT	119	0.83
梶英夫	102	0.71
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	88	0.61
広栄化学株式会社	70	0.49

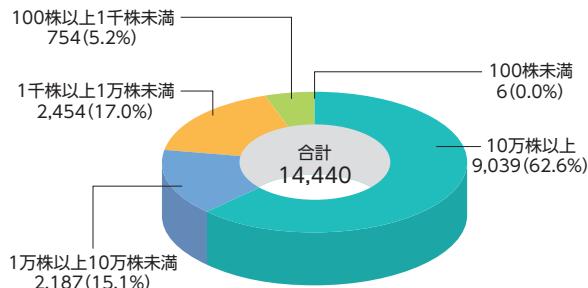
(注) 持株比率は自己株式(111,140株)を控除して計算しております。

株式の分布状況

所有者別状況 (単位: 千株)



所有株数別状況 (単位: 千株)



連結子会社

	会社名	所在地	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
国内	株式会社田岡化学分析センター	大阪市淀川区	百万円 30	% 100	各種環境分析等
海外	タオカ ケミカル インド プライベート リミテッド	インド共和国・ チェンナイ市	百万インドルピー 200	% 100	瞬間接着剤の製造・販売等
海外	田岡化工材料(上海) 有限公司	中華人民共和国・ 上海市	千人民元 16,939	% 100	絶縁被覆材料、化学品原料・ 製品の輸出入、販売

■ 会社の概要

商 号 田岡化学工業株式会社
 設 立 1934年10月29日
 資 本 金 1,572百万円
 事 業 所 <本 社>
 大阪市淀川区新高3丁目9番14号
 (ピカソ三国ビル7階)
 <営業所>
 営業本部 (大阪市淀川区)
 営業本部東京支店 (東京都中央区)
 <工 場>
 淀川工場 (大阪市淀川区)
 播磨工場
 播磨地区 (兵庫県加古郡播磨町)
 愛媛地区 (愛媛県新居浜市)
 従 業 員 数 396名

■ 役 員

代表取締役 社長	佐々木 康 彰
取締役 副社長	岩崎 明
取 締 役	松尾 俊 二
取 締 役	伊美 勝 治
取 締 役	伊瀬 基 之
取 締 役	岡嶋 謙
取 締 役	向井 宏 好
社 外 取 締 役	田 辺 陽
取締役 (監査等委員)	乾 禄 治
社外取締役 (監査等委員)	小 西 弘 之
社外取締役 (監査等委員)	藤 咲 雄 司
社外取締役 (監査等委員)	矢 倉 昌 子



TOPICS

テクノダインAH建屋増設の完工

当社は、テクノダインAHの将来需要に対応するため、既設建屋に隣接する建屋増設を進めておりましたが、このたび完工いたしました。

一液エポキシ系接着剤であるテクノダインAHは、電子部品の接着およびスイッチ、リレー部品の封止固着に用いられており、高度化する顧客要望に応える生産態勢の構築を視野に入れ、新たな建屋を設置しました。今後も既存製品の拡販を進めるとともに市場動向を適確に捉えた新規開発を進め、更なる成長を目指してまいります。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先)	☎0120-782-031 受付時間9:00~17:00(土日休日を除く)
(WEBサイト)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

株主の皆さまの声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>
アクセスキー 41134yTY

スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り
QRコードは株式会社プロネクスが提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主名簿管理人にご照会ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます)を開設しております。

特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告(<https://www.taoka-chem.co.jp/>)に掲載)(ただし事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載)

なお、当社の貸借対照表ならびに損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)に開示しております。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

株式に関するマイナンバーお届出のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要があります。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- ・配当金に関する支払調書
- ・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とお取引がない株主様
上記に記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部までお問い合わせください。

中間報告書は、今期より書面送付を取りやめ、当社ホームページに掲載しております。

田岡化学工業株式会社

〒532-0033

大阪市淀川区新高3丁目9番14号(ピカソ三国ビル7階)

TEL 06-7639-7400 FAX 06-7639-7404

<https://www.taoka-chem.co.jp>

